

勝山市農業委員會 委員の顔ぶれ決る！

この程勝山市に於ける各地区の農業委員の顔ぶれが次の通り決りましたからお知らせいたします。

第一地区農業委員会委員名列

会長 高野 春三 北郷町
副会長 宇佐見頼栄 鹿谷町
原田 益滋 荒土町
代表者会議に出席する委員 原田 益滋 荒土町

委員 鹿谷町

千葉威當、東山兼蔵、尾広嘉

真、吉田洋、島田正司、山内

勇吉、牧野寿、山内喜重郎、

斎藤弥作、安居守定、旭政。

荒土町

笠羽九郎右衛門、竹内利一、

鳥田淳唯、南部定、道林義雄、

竹内新之進、内田吉右衛門、

玉木進、小林義一、山内戒吉

北郷町

笠川喜三郎、立平高、鎌木清

小林広、松村七右衛門、木下

教秀、川村与門、林文右衛門

津田彦左衛門、田中仁左衛門

上野彦治

勝山市役所

(第3号) (昭和29年10月25日)

市制祝賀行事一應延期と決定

新生勝山市の誕生を祝ぐ市制祝賀行事の実施について去る十月二十日午後二時より市役所会議室で準備委員会の委員全員が出席されて緊急打合会を開催致しました。市の誕生日は未だ日没く諸般の行事が大変入りまじり、加えて北陸の晚秋は気候不順であると、諸種の都合上その実施は到底不可能と認められ、協議の結果一應無期延期ということに決定されましたのでお知らせいたします。

第二地区農業委員会委員名列

会長 田中 茂 村岡町

副会長 田中 茂 村岡町

代表者会議に出席する委員

第三地区農業委員会委員名列

会長 中村 季二 平泉寺町

副会長 中村 利章 遅羽町

代表者会議に出席する委員



國民祝日には
必ず國旗を
掲げましよう



来る十一月三日は国民祝日の一つである「文化の日」であります。国民祝日はよりよき社会、豊かな生活を築き上げ、そうして国民が拳つてこれを祝いし、感謝しこれは一人勝山市だけではなく、これは全国的なものであります。その行事の趣旨に国民的感動を覚えてこれをあらわすのが國旗の掲揚であります。

市民の皆さん！国民祝日にはようではあります。國旗を掲げます。

委員 松下 横 旧勝山町
松山九重、葵崎由太郎、四谷
与一、長谷川惣右衛門、酒井
利雄、酒井清、端場隆、沢田
治郎右衛門、佐々木佐太郎、
島田善左衛門、
旧勝山町
中村吉右衛門、太田与市、藤
木長兵衛、中村信、酒井吉郎
木原松藏、加藤実也、中村八
太郎、天野吉兵衛、別田茂、
山岸源太郎、
平泉寺町
鳥山忠敬、山田重敏、平林茂
田鳥仁太郎、谷口長太郎、牧
下基之丞、中村重孝、手塚初
見、山端正治、福田剛夫、松
田忠雄

松下 横 旧勝山町

野向校焼失

復興再建に御協力を!!

天る九月三十日午後十時四十五
時野向小中学校の新校舎一棟、
高建物、玄関等延二七二坪が瞬
にして鳥有に帰し、教育の殿堂
夜にして廢墟と化したことは
既に御存知の通りであります。

この焼失した新校舎は今春四月
五日新装成つたもので、緑の丘
近代建築の枠を誇つたその偉容
は教育の殿堂として実に立派なもの
であります。

そこで同校舎焼失によつて市教
育委員会と市議会文教委員会では、
早々緊急委員会を開催し、野向町
民の要望に応え、原形復興を決議
されたのであります。

同校は再建復興資金の調達を俟
つて建設に着手することになつて
いますが、今回の焼失に伴い県下
各関係者より多大の御見舞を頂き
心から感謝している次第であります。



10月21日～31日

秋季全國交通

交通安全運動
守りましょう



第六回中小企業

「輸出振興展に
見事入選」

—福井精練勝山工場—

この十月二十二日から三十一
一日までは「秋季全國交通安
全旬間」となつていて、お
互いに交通道德を守り不注意によ
る事故を防ぎましょう。

地元野向町としてもいま力強く
全校復興再建に協力しようと立ち
上つています。去る十月十九日野
向町青姫会（PTA）では速かに
協力体制を協議すべく代議員会を
開催し、其の責任を痛感し一日も
早く復興に乗り出そうと悲壮な覚
悟をしております。

全会では焼失校舎の復興に親し
て市当局の理解ある対策に即応し
よう取り敢えず義捐金を募り教
材購入の一助にもと各戸に呼びか
けると共に全校出身の市外在住者
にも懇請して母校復興に協力して
います。

何処の国も法規でも違反した人
を罰するのに直ちに命をとつたり
手足をもぎとるような残酷な刑罰
はありませんが、交通事故はちょ
つとした不注意や規則違反のため
命をとられたり、手足をもぎとら
れてしまします。

そこで皆さん、私達は文化人ら
しくいつも交通規則を守り、正し

い交通道德を身につけねばなりません。
せん。それには先ず左の事項に気
をつけて事故のない勝山市に致しま
しよう。

◆交通事故防止十則◆

一、日毎夜毎に気をつけて

常に右側通りましょ

二人で自転車乗らぬよう

怪我のせぬうち氣をつけよ

三、皆で守ろう交通規則

いつも明るい世の中に

学校再建であります。将来我々の

後継者となるべき小、中学校生徒

児童がよい環境の中で充分勉強出

来るようにするため全市の皆さん

方の御協力を切にお願いするもの

であります。

(窓内説明) 上は火元からみた全

校の焼勝全景、右は無惨な全校

廊下

七、何より尊い生命を

捨てぬ注意を致しましよう

八、止めましょ道端に物置くこ

とは

子供の遊びもやめましよう

九、後悔するより氣をつけて

いつも安全交通よ

一〇、共に防ごう事故だけは

僕も私も頼らがに

火災その他の災害により消防車

が警笛を鳴らして進行中は一般の

車輛は必ず停止して消防車の為に

道路をあけましょ。急がば廻れ

の金言を常に自分の物にして事故

の防止につとめましょう。

本年度選舉人名簿

毎年九月十五日現在で調製する

基本選舉人名簿は本年は市長選舉のため遅れていますが、目下着々その準備を進めています。

こんど作製されます基本選舉人名簿は、本年十二月二十日以降向う一ヵ年間中に執行されるあらゆる選舉に使用されるもので、この名簿に登録される人は次の通りであります。

今年の基本選舉人名簿に登録される人は

一、昭和九年十二月二十一日までに生れた日本国民で

二、本年六月十六日から引続き市内に居住する者

となつて居ります。

そこで市選舉管理委員会では、右二項目に該当する人を調べ各町内毎の調査を作成し、区長並に連絡員の方々を通じ有資格の者様に充分閲覧を願つて一人の脱落もないよう完全なる名簿を調製すべく準備中であります。

有資格の皆さんには以上の点に御留意の上、連絡員の方と充分御連絡願い御協力下さいますよう重ねてお願い致します。

なお前期調査が回覧されまくら良くな御覧下さいまして、間違なく登録されているかを確めて認印をして頂くと共に名簿調製に特段の御協力をお願い申上げます。また次のような人は本名簿に登録される資格がありませんから一応お知らせいたします。

一、禁治產者

二、禁錮以上の刑に処せられその執行を終るまでの者

三、選舉關係及び國民審査等に関する犯罪を犯したため禁錮以上の刑に処せられ執行猶予中の者

次に十一月五日より十五日間名簿の発送期間となつて居りますので、前記調査の回覧済みがあつたちは是非市役所又は支所で総覧して下さい。

初代勝山市長選挙

投票率八八・〇七%

午後六時の投票
票を終えるとい
う好成績でした

新生勝山市の初代市長選挙は秋晴れの十五日午前七時からサイレン合図に市内二十投票所で一斉に開始されました。この日は全くの選挙日和に恵まれ穏やかな一日でした。選挙日は午前七時より午後六時まで投票所で開票され、内選舉候補が当選しました。

明け翌十六日は午前七時より成器西小学校講堂に於て開票され、その結果晴れの初代勝山市長に山内継喜候補が當選しました。内選舉候補が當選しました。

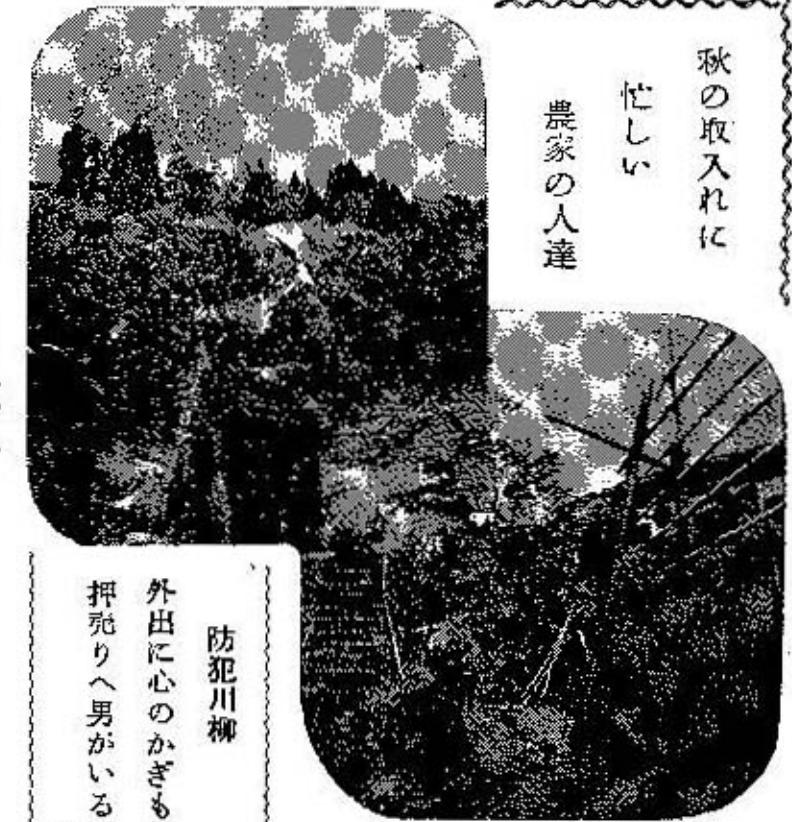
当選一〇、三〇、七九、七一、多田孝之助

区分	投票当日の有効者数			投票者数			棄権者数			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
勝山第1投票所	1,315	1,677	2,992	1,138	1,435	2,573	177	172	349	86.54	89.30	88.06
ク 第2 "	1,251	1,623	2,874	1,099	1,460	2,559	152	163	315	87.84	89.95	88.68
ク 第3 ク	1,265	1,500	2,765	1,074	1,375	2,449	191	125	316	84.90	91.67	88.57
ク 第4 ク	35	32	67	28	30	58	7	2	9	80.00	93.80	86.60
ク 第5 ク	342	386	728	299	344	643	43	42	85	87.43	89.12	88.32
平泉寺投票所	621	678	1,299	525	537	1,063	95	141	236	84.70	79.20	81.83
村岡投票所	711	791	1,502	670	700	1,370	41	91	132	91.23	88.48	91.15
北谷第1投票所	102	120	222	83	102	185	19	18	37	81.37	85.00	83.33
ク 第2 ク	81	85	166	65	73	138	16	12	28	83.25	85.88	83.13
ク 第3 ク	90	83	178	69	58	127	21	30	51	76.67	65.91	71.35
ク 第4 ク	155	157	312	106	122	228	49	35	84	68.39	77.71	73.08
ク 第5 ク	46	44	90	42	39	81	4	5	9	91.30	88.60	90.00
ク 第6 ク	57	49	106	52	46	98	5	3	8	91.07	93.88	92.38
野向第1投票所	470	530	1,000	420	452	872	50	78	128	89.36	85.28	87.20
ク 第2 ク	87	83	170	56	71	127	31	12	43	61.3	85.50	74.70
荒土投票所	749	898	1,647	711	847	1,558	38	51	89	94.92	94.32	91.51
北郷第1投票所	401	472	873	367	412	779	34	60	94	91.52	87.29	89.23
ク 第2 ク	426	465	891	379	419	798	47	46	93	88.97	90.11	89.56
鬼谷投票所	911	1,053	1,964	782	919	1,701	129	134	263	85.84	87.27	86.61
鷹羽投票所	400	456	856	351	412	763	49	44	93	87.75	90.35	89.14
総合計	9,515	11,117	20,632	8,317	9,853	18,170	1,193	1,264	2,462	87.41	88.63	83.07

秋の収入れに

忙しい

農家の人々



昭和二十九年産米

本県供出割當数量決る

福井県義務供出割當数量

三四五、〇〇〇石

超過供出割當数量

四五〇、〇〇〇石

合計

昭和二十九年産米の政府割当も一応完了し、福井県に対しましては右のとおり決定致しました。

本年の作柄は春以降温多雨の為その成育状況も極めて悪く、軟弱徒長に陥り各種病虫害の発生をみ農家の方の悩みも日増しに増大して参りました。

そこで旧町村防除本部におきましても農協と協議の上、農業の入手確保、防除体制の強化をはかり防除の万全を期し病虫害発生予察係をして早期発見につとめ、機を遮せず防除事業に大意となり被害を最少限度に保つため八月に入つてからは気温上昇と天候回復により、作況も稍々良好に向つて参りました。

然し反面終戦後の異物として発生した黒椿象は北郷地区を根城にその余勢は荒土、野原の一部にも広がり、現在ではその被害も甚大に上り全く楽観を許さない状況であるばかりではなく、その減收も相当数に上つており憂慮すべき状

態に陥つておりますので、早急に総減対策を講じ被害より救わねばなりません。

農家の皆さん、市内における十月十五日現在の調による供出数量は九千石で全く低調を示しております。ここでもう一頑張りと云うところです。

そこで供米不振の原を探究して

見るに、その一つは勝山地区における本年産葉蘿草の収納の早いためであり、もう一つは秋に入つてからの気候不順によるものと思われます。

因に市報第二号に一応掲載して皆さんの注意を促しておきましたが、少し変つた点がありますのでここに重ねて皆さんの参考に供したいと思います。

◆供米奨励金は

一、早場米奨励金

第一期 九月二十一日～九月三十一日 一俵当たり四八〇円

第二期 十月一日～十月十五日 二四〇円

第三期 第四期
十月十六日～十一月十一月二日～十二月十日
ク 八〇円
一二四円

二、超過供出報償金

一俵当たり五

三、餅米供出報償金

ク 四五〇円
(加算) (十二月十日迄)

四、三等米供出代金
七四六円
ク (俵代含)

私達の川は 私達の手で

往々にして見かけることですが、川へチリチリ入るぐらいが、当町に流れる川は塵芥で汚染する心地よい川の建設に、私達の手で作り上げましょう。

米の横流し買出し は止めましよう

市民の皆さん!! 感謝の收穫時

期となりました。

そこで皆さんもよく御存知の通り我が国の食糧事情は一應外米等の輸入によつて好転しているとは云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に不安定であり、従つてこの際我々に云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

云いながら八千万同胞の食を満たすにはまだ相当量の不足をしていて、また国内の経済状勢も非常に

(勝山警察署)